

「働きたい! 応援団 ぎふ」
創設当初から継続してサポートをしていただき、
推進企業表彰を受けた企業をご紹介します。



登録番号1号 生活協同組合コープぎふ

理事長 大坪 光樹
各務原市鵜沼各務原町1-4-1



○障がい者の就労支援を継続して

「笑顔あふれる協同の暮らし」を理念として掲げ、一人ひとりがいきいきと心豊かに暮らせることをめざしています。6年前から本格的に雇用を始め、現在30名の方に店舗や支所で働いてもらっています。ほとんどのの方が長く働かれ、なくてはならない存在になっています。まわりの職員も皆さんから元気をもらい、お互い思いやる気持ちも生まれています。

○支援のポイント

作業の順番をノートやプリントに書いていつでも確認ができるようにするなど、自分で努力ができる環境を整えたり、障がいの内容や程度、得意・不得意分野を考慮してマニュアルを作成したりするなどの工夫をしています。また、不安の解消や交流の場として、毎年1回各店舗や支所で働いている皆さんが集まる交流会を開催しています。頑張っていることの発表をしたり、調理活動をおおとして楽しみながら商品についての学習をしたりしています。この交流会には保護者の方にもご参加いただくことで、保護者の方向士の交流の場にもなっています。

○仕事を続けて

【卒業生氏名】田島 楓華
【出身校】各務原養護学校 【就労年数】4年
商品の陳列、発注や店内放送をしています。指示を聞いて覚えていることが苦手で、メモをとって確認するようにしています。会話はもっと苦手で、一度に4つくらい言われると混乱しますが、職員の方から慌てなくていいからと優しく言ってもらえます。お客様に褒めてもらえた時や、ありがとうと言ってもらえた時が一番うれしいです。

登録番号2号 株式会社バローホールディングス

代表取締役会長兼社長 田代 正美
多治見市大針町661番地の1



○障がい者の就労支援を継続して

弊社の障がい者雇用における基本理念は、人は誰でも社会の一員であると自覚できることが生きがいになり、社会の役に立つ企業が存続できると考えています。一般社会はさまざまな人々で成り立っています。一般社会の約6%が障がい者であるとする、企業も同じような構造を持つことで持続性が生まれると考え、障がい者の雇用を継続しています。

○支援のポイント

雇用後は店長が責任者となり、各部門のスタッフを担当にして現地で支援を行なっています。しかし、一言に障がいといっても、同じ方法では思うように意思が伝わらないこともあるため、障害者就業・生活支援センターの定着支援のサポートを受けながら、適切な支援ができるように店舗でノウハウを積み上げています。

○仕事を続けて

【卒業生氏名】岩田 正樹
【出身校】可茂特別支援学校 【就労年数】1年
(株式会社バロー 青果センター勤務)
人参やミカンなどの選別と袋詰めめのラインを主に担当しています。サイズが小さすぎる商品、よごれや傷みのある商品を見逃さず選別することに注意をしています。青果センターなので、とても量が多いのですが、チームで協力して時間内に作業を終わらせることに達成感ややりがいを感じます。

推進企業紹介

登録番号24号 株式会社大垣共立銀行

取締役頭取 土屋 嶮
大垣市郭町3丁目98番地



○障がい者の就労支援を継続して

障がい者の雇用に一層積極的に取り組むため、平成23年4月に障がい者の自立支援と地域貢献を目的として「OKB工房」の運営を開始しました。定型的な事務業務のほか、各支店で使用する装飾品やノベルティなどの創作業務を行っていますので、来店されたお客さまに喜んでいただけるなどCS（顧客満足）向上に貢献できています。

○支援のポイント

障がいのある方がやりがいを持って仕事を行うことができるようにするため、また、地域経済の活性化に資するため、本社ビル内にあったOKB工房を、平成23年12月に地元商店街の一角に専用の事業所として開設しました。これにより、働きやすい環境を整備するとともに、障がいのある方にも安心して仕事に励んでもらっています。

○仕事を続けて

【卒業生氏名】久保 武史

【出身校】大垣特別支援学校 【就労年数】5年

本店から各支店への通達文書や行内研修で使う資料の印刷などの事務作業をしています。印刷に関わる作業を任されているので、失敗のないように集中して頑張っています。

【卒業生氏名】佐村 茉衣

【出身校】岐阜特別支援学校 【就労年数】5年

支店に飾る折り紙の製作をしています。難しい作品などもあり大変ですが、支店の方やお客さまから褒めていただくと、とてもやりがいがあります。

登録番号44号 農業生産法人わかば農園株式会社

代表取締役 三浦 茂雄
岐阜市細畑2丁目4番18号



○障がい者の就労支援を継続して

障がい者支援に関する勉強会などで、地域に多数の障がいのある方がいることを知りました。弊社の事業は、地域にお住まいの生活者に向けた食品を提供することです。会社の周辺で、就労先に困られている方に少しでもお役に立てたらという思いで続けています。その中で、健常者、障がい者双方の理解が生まれてきているように感じています。

○支援のポイント

エルダー（先輩社員）をたて、エルダーのマンツーマン指導のもとで実際の仕事に取り組んでもらい、作業の内容を習得できるようにしています。また、障害者職業センターと連携して、定期的なジョブコーチ支援によるサポートをしてもらっています。

○仕事を続けて

【卒業生氏名】加藤 健太

【出身校】岐阜本巣特別支援学校 【就労年数】6年

主に、大葉やパセリの需要予測から作業計画を立て、洗浄やパック詰めをする作業を担当しています。チームワークを大切にしながら、毎日頑張っています。たくさんの人に頼られていると感じることが嬉しいです。仕事をする中で、いろいろなことを学んだり、楽しんだりできているということがやりがいにつながっていると感じています。

登録番号74号 イオンリテール株式会社東海・長野カンパニー

取締役専務執行役員 支社長 辻 晴芳
愛知県名古屋市中村区名駅5丁目25-1



○障がい者の就労支援を継続して

一人ひとりの特性を活かすことで、誰もが活躍できると考えています。障がいの有無ではなく、一人ひとりが一緒に働く仲間として相手を尊重し、強みや個性を理解して仕事の分担や方法をチーム全体で共有し、話し合うことを大切に考えています。

○支援のポイント

入社前の実習を、さまざまな障がいのある方の特性に応じた売場でを行い、配属先を決めるようにしています。入社時には「入社オリエンテーション」を行い、会社のルールや説明や挨拶訓練などを実施しています。毎日の仕事の中では、上司や同僚から仕事を教えるようにしています。また、困ったことがあれば、気軽に相談できるようコミュニケーションの取りやすい職場の環境作りをしています。

○仕事を続けて

【卒業生氏名】横山 洋祐

【出身校】岐阜本巣特別支援学校 【就労年数】2年

仕事を続けていてよかったことは、お客様の役に立てることです。職場の環境もよく、一人の社会人として接してもらえることがありがたいと思っています。今担当している仕事では、毎日商品を陳列する量に目標を設定しながら在庫整理をしています。目標が達成できた時にやりがいを感じています。